

大学院修士課程 美術教育

平成26年度 筆答試験

[英語]

次の英文を日本語に訳しなさい。(辞書使用可。ただし電子辞書は不可。)

1.

(この部分につきましては、著作権法上の問題から掲載することができません。)

Ronald W. Hepburn, , *The Reach of the Aesthetics*, Ashgate, 2001, p. 2, ll. 13-16

2.

(この部分につきましては、著作権法上の問題から掲載することができません。)

Arthur D. Efland, *A History of Art Education*, Teachers College Press, 1990, p. 29, ll. 36-40.

3.

(この部分につきましては、著作権法上の問題から掲載することができません。)

Rudolf Arnheim, *Visual Thinking*, University of California Press, 1974, p.3, ll.24-30

大学院修士課程 美術教育

平成 26 年度 筆答試験

〔実技に関する小論文〕

自らの制作において、技法・素材の選択について考えるところを述べなさい。加えて、完成に向けてのモチベーションの持続について論じなさい。

大学院修士課程 美術教育

平成26年度 筆答試験

[理論に関する小論文]

美術の制作と美術教育研究との関係について考えるところを述べなさい。加えて、その考えをもとに美術教育の実践について論じなさい。

大学院修士課程 美術教育
平成 26 年度 実技試験

出 題

各自の描画材料でデッサンしなさい。

※画面は縦、横どちらでも構いません。